



困難を乗り越え、再出発へ

今年も残りわずかとなりました。2023年を振り返ると、新型コロナウイルスが5類に指定され、これまで中止や縮小で行われていた地域の集まり（敬老会や芋煮会等）がコロナ前の規模に戻ることができました。困難を越えて、協力と変革の一年。これらの経験が新たな活力と希望へと繋がり、次なる年に向けて前向きなスタートを切ることができそうです。

地域包括支援センターみずさわ南 所長 川村 友紀



令和5年8月～11月の実績報告

	8月	9月	10月	11月
相談件数	125	143	198	177

相談内訳として、介護保険に関する相談が4か月で251件、介護予防に関する相談が58件ありました。また、高齢者虐待（疑い含む）の相談も前年度に比べ増えています。



修了認定証

地域包括支援センターみずさわ南
川村 友紀 様
あなたは、下記研修を修了されたことを認定します。
記
令和5年11月19日(日)
令和5年度第2回岩手県ACPサポーター養成研修会
令和5年11月19日
岩手県福祉福祉局長 野原 謙

11月19日(日)、「令和5年度第2回岩手県ACPサポーター養成研修」に川村所長が参加しました。岩手県医師会での取り組みやACP（人生会議）の必要性を学び、岩手県より修了認定証を授与いただきました。



12月3日(日)、真城地区センター主催の講座「**どういう医療・介護を受けたいか**」に川村所長が講師として参加しました。介護保険の申請から利用までの流れを説明した後、奥州市版の『わたしの生き方ノート』を参考にしながら、人生会議の重要性について説明をしました。

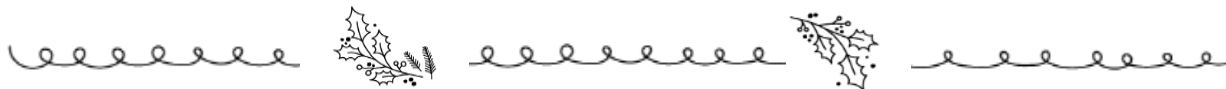


家族介護教室が開催されました



10月27日(金)

真城地区センターで、奥州市委託事業家族介護教室『**老いについて考える～気持ちが楽になる介護のお話し～**』を開催しました。最大定員の30名の方々が参加し、参加者からは「気持ちが楽になった」「もっと大きな会場でたくさんの人に聞いて欲しい」等のご意見が寄せられました。



11月24日(金)

姉体地区センターで奥州市委託事業家族介護教室『**お家で出来る腰痛予防体操**』を開催し、清和苑リハビリの千田科長が講師として参加しました。当日は14名の方々が参加し、参加者からは「わかりやすい資料でよかった」「日常的な予防法を教えてくださいました」「このような時間をこれからも作っていただきたいです」等のご意見が寄せられました。



お問い合わせ：地域包括支援センターみずさわ南



TEL

0197-47-3908

FAX

0197-47-3909

住所

〒023-0833 岩手県奥州市水沢上姉体2丁目1番7

営業時間

月曜～金曜 8:30～17:30 (祝日・年末年始を除く)



* 地域包括支援センターみずさわ南は、奥州市から委託を受け医療法人清和会が運営しています。